

研究課題名	外傷患者における大量輸血の予測因子の検討及びスコアリング作成
研究の意義・目的	怪我や事故に伴い大量に出血すると血液が止血のために使用する成分を消耗してしまい、止血ができなくなるばかりか、出血に伴い必要な臓器へ酸素供給もできなくなるため、生命を維持できなくなります。そのため、いかに早く輸血を行い、血を止める手術を行うかが、生死を分けます。しかし、輸血の必要性を判断しても、輸血の準備がなければすぐには輸血を行うことができません。より早く輸血を行うために、大量輸血が必要かどうかを病院到着前の情報で判断することができればと考えました。病院前の情報を点数化して輸血の必要性を判断するために今回の研究を行います。
研究を行う期間	倫理委員会承認後から 2022 年 3 月まで
研究協力をお願いしたい方(対象者)	怪我や事故で救急搬送され、治療を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	怪我や事故などで救急搬送され、治療を受けた方の病院前の年齢や性別、血圧や脈拍などの情報と、怪我の程度など、日本外傷データバンクに登録された内容を使用します。
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院救急医学のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学大学院医学研究科のみで行います。 研究責任者 大阪市立大学大学院医学研究科・救急医学・病院講師 野田 智宏 研究分担者 大阪市立大学大学院医学研究科・救急医学・准教授 西村 哲郎 研究分担者 大阪市立大学大学院医学研究科・医療統計学・准教授 吉田 寿子
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科・救急医学・研究責任者 野田 智宏
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	個人を特定することのできないデータを用いております
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学 (担当者氏名) 野田 智宏 電話番号：(06) 6645—3987 メールアドレス：tomo-no@med.osaka-cu.ac.jp